京都から世界にSDGsを発信する情報プラットフォーム
SDGs KYOTO TIMES

2021年度12～3月毎月第4土曜
14-16時

京都めぐる SDGs問答

大好評のSDGs問答企画を、特別テーマでシリーズ展開。持続可能な社会の構築に向けて「循環（めぐる仕組み）」の実現は待ったなし。全国・全世界で、さまざまな挑戦が始まっていますが「もやもや」も蓄積中！多様なゲストスピーカーとともに、地域や世代を超えて問答しませんか？

2022年2月24日(土)
14:00～16:00

オンライン＆オンサイト
（京都里山SDGsラボ「ことす」）【参加無料】

様々な方をスピーカーとしてお招きし「持続可能性・SDGs」をテーマに、とことん問答する人気企画。
12月からは毎月4回連続で「めぐる」をキーワードに京北よりお送りします。
第９回目となる今回は、メインゲストにごみ研究の牽引者の洒井伸一先生、環境政策の牽引者の土居健太郎さんらをお招きし、オンサイトとオンラインにて実施します。京都の京北地域では「ごみ」を「資源」に変える様々な取り組みを始めています。毎回、取り組みや進捗を、地域の若者（小中高大生）がご紹介。若者からの真っすぐな目線は本企画の醍醐味の一つ。乞うご期待！
※コロナ禍の状況により変更の可能性あり

「めぐる」の先端や、その先を求めて

酒井伸一
ごみ研究の牽引者。ダイオキシンや食品ロス、プラスチック問題など、難題に対峙しながら日本の廃棄物・循環研究と政策をリード。

土居健太郎
環境省環境再生・資源循環局次長。厚生省入省後、廃棄物処理法、容器包装、自動車リサイクル法、温暖化対策普及啓発などを担当。

進行：浅利美鈴
ごみと環境教育に実践的に取り組む京都大学准教授。びっくりエコ研究所理事。

主催＆お問い合わせ

びっくりエコ研究所「問答」事務局
TEL：075-753-5922
（平日10～17時）
メール：mezase530@gmail.com

主催：びっくりエコ研究所、京都超SDGsコンソーシアム

←お申込みは、こちらから→https://forms.gle/GCuyEPov7QEzVr4S7
（全回一度に申し込み可；可能な回だけの参加もOK；見逃し配信あり）
※オンサイトは定員50人（10～17時は京北めぐる市開催）

SDGs KYOTO TIMES

本事業は、令和3年度脱炭素化・先導的廃棄物処理システム実証事業（多様な地域資源の有効活用に資する技術実証事業）「生ごみバイオガス化施設のオンサイト利用による脱炭素型農業を核とした里山・都市循環」の事業の一環として実施するものです。